

環境

住宅地などでの  
農薬の飛散防止

住宅地などに近接する土地などの管理に当たっては、農薬の飛散による周辺住民などへの影響を防止するため、できるだけ農薬を使用しないよう心掛けましょう。

やむを得ず農薬を散布する場合は、定められた用法・用量を厳守するとともに、飛散防止策を取るなど、十分に配慮しましょう。

また、事前に、周囲に住んでいる人へ農薬を散布する日時などを周知しましょう。

夏の自然を観察しよう  
文化の森自然観察会



▼日時 7月18日(土)  
午前9時～11時。雨天中止。  
▼会場 うつのみや文化の森(長岡町)。  
森のアトリエ集合。

▼内容 植物や昆虫など、夏の生

き物を観察する。

▼定員 抽選40人。

▼費用 50円(保険料)。

▼申込期限 6月13日(必着)。

▼申込方法 往復はがきの往信に、参加者全員の☎・年齢を、返信に代表者の郵便番号・住所・氏名を書き、〒320-0004長岡町1077、宇都宮美術館「自然観察会」係☎(643)0100へ。

▼その他 小学生以下は、保護者の同伴が必要です。

安心・安全

もしもの備えを学ぼう  
応急手当講習会

1 東消防署(中今泉5丁目)☎(663)0119

▼期日 7月12日(日)。  
2 中央消防署(大曾2丁目)☎(625)3453

▼期日 8月9日(日)。  
▼時間 午前9時～正午。

▼内容 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)使用方法などの普通救命講習。再講習も可。テキストは市☎から確認可。

▼定員 各先着30人。

▼申込開始 開催日の3カ月前。

▼申込方法 電話で、各消防署へ。

交通ルールを守り 交通事故をなくしましょう

☎1003479

☎生活安心課☎(632)2264

踏切事故防止に努めましょう

▼踏切前で一時停止し、自分の目と耳で安全確認をする。

▼警報機が鳴り始めたら踏切内に入らない。

▼踏切の向こう側に車が詰まっているときは、警報機が鳴っていても踏切内に進入しない。

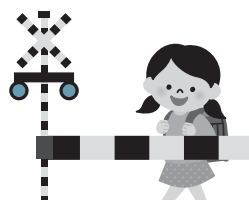
▼遮断機のない踏切では、踏切内に入らないよう、停止位置に注意する。

■自転車で踏切を渡るとき レールで滑るなどの危険があるため、自転車から降りて押して渡るようにしましょう。

■踏切内でトラブルに遭ったら もし踏切内に閉じ込められたら、そのまま車をゆっくり進めてください。

遮断棒は折れずに斜め上に上がり、脱出できます。

また、もし踏切内で車が動かなくなったら、次のように対処しましょう。



▼非常ボタンが設置してある場合は、速やかにボタンを押し、踏切がふさがれていることを駅や列車に知らせる。

▼非常ボタンが設置されていない場合は、自動車に備え付けの発煙筒を使って踏切がふさがれていることを知らせる。

▼非常ボタンや発煙筒を使用した後でも安心せず、踏切内から出て、安全な場所で待避する。

▼踏切内に閉じ込められた人や車を見つけたときは、周囲の人が非常ボタンを押し。

■6月は暴走族等根絶推進強化月間です 暴走族による暴走行為など、悪質で危険性・迷惑性の高い交通違反は、重大な事故につながる恐れがあります。

家庭・地域・学校・職場で連携し、暴走族を根絶するため、次のことを徹底しましょう。

▼暴走族には加入しない、させない。

▼暴走族をやめる、やめさせる。

▼暴走行為をしない、許さない。

▼暴走族を見に行かない、行かせない。

安心・安全

訓練で 確かな信頼  
積み重ね 6月7～13日は  
危険物安全週間

ガソリン・灯油類をはじめとする危険物は、事業所などに幅広く利用され、生活にも深く浸透しているため、安全確保が重要です。この機会に身の回りの危険物などを点検してみましょう。

問 消防局予防課 ☎(625) 5507

住まい

ID 1005600  
スズメバチの巣の  
駆除はお早めに



毎年7～9月になると大きくなったスズメバチの巣が発見されます。巣の駆除を専門業者に依頼すると費用が掛かります。

大きくなる前に巣を発見できれば、比較的簡単に駆除できます。身近な場所を点検し、早期駆除を心掛けましょう。

▼ 巣を作りやすい場所 軒下、樹木、垣根や植え込みの中、床下、

戸袋の中など。

▼ 巣を発見したら 急に近づかない、揺らさない、近くで騒がない。  
▼ その他 スズメバチの巣の駆除を希望する場合は、専門業者にご相談ください。なお、本市ではスズメバチの巣の駆除は行っていません。

問 生活衛生課 ☎(626) 1108

ID 1005656  
市営住宅入居者  
6月の募集

▼ 受付日時 6月5日まで、午前9時～午後5時。  
▼ 受付会場 住宅課(市役所9階)。

▼ 抽選会 6月12日(金)。

▼ その他 募集住宅や申し込み資格・方法など、詳しくは、住宅課、各区・団に置いてある「入居申込案内」「市営住宅入居者募集」や市団をご覧ください。

問 住宅課 ☎(632) 2554

ID 1005597  
蚊の発生を  
防止しましょう



蚊は刺されるとかゆいなど不快感を与えるだけでなく、デング熱などの感染症を媒介すること

6月1日は景観の日

素敵な景観を再発見しませんか

「景観」は人々の生活によって生み出されるまちの「個性」です。

「景観の日」をきっかけに、自分たちの住むまちなみを守り、育て、素敵な生活を送るために、行動してみましょう。



▲第19回(令和元年度)市まちなみ景観賞大賞「もみじ図書館」(西3丁目)

■ 景観アドバイザー制度をご活用ください ID 1009377  
景観づくりのアドバイスを受けて、地域の個性あふれる取り組みを進めてみませんか。

- ▼ 内容 建築物や広告物のデザイン、色彩などに関することや、市民や事業者が行う景観づくりに関するアドバイス。
- ▼ 対象 市内の自治会や商店街など、地域で組織する団体。
- ▼ その他 申込方法など、詳しくは、市団をご覧ください。直接または電話で、景観みどり課(市役所11階) ☎(632) 2558へ。

■ 建築物などを建てる際には景観法に基づく届け出を ID 1005769

大規模な建築物の建築、工作物の建設、開発行為は、周囲の景観に与える影響が大きいため、市への届け出が必要です。詳しくは、市団をご覧ください。直接または電話で、景観みどり課 ☎(632) 2558へ。

ともあります。

蚊が媒介する感染症は海外(特に熱帯や亜熱帯)で多く発生しますが、国内での感染報告もあり、普段から注意が必要です。

■ 蚊の発生を抑えるには 蚊の排除には、ボウフラ(蚊の幼虫)の生息環境である水たまりをなくすことが最も効果的です。次のような場所に不要な水が溜まらないよう、家の周りを定期的に点検しましょう。

▼ 鉢植えの受け皿や古タイヤ・空

き缶。

- ▼ 雨ざらしのバケツやジョウロ。
- ▼ 自転車やオートバイの雨よけシート。
- ▼ 詰まった雨どい。

■ 蚊に刺されないために 蚊の多い場所に行く時は、刺されないように、長袖シャツ・長ズボンを着用するなど、肌の露出を少なくしましょう。

必要に応じて、虫除けスプレーなどの忌避剤(きひざいざい)を使用しましょう。  
問 生活衛生課 ☎(626) 1108

## ページIDで広報紙の記事をもっと詳しく

広報うつのみやの記事の中にある7桁のページIDを、市ホームページのトップで入力すると、より詳しい情報や関連情報などを見ることができます。

インターネットを利用できる環境にある人は、パソコンやスマートフォンからぜひご活用ください。

☎ 広報広聴課 ☎ (632) 2028



## 広報うつのみやを送付します

新聞をお取りになっていない市内の世帯には、広報うつのみやを無料で送付します。

■ いつでもどこでも ウェブ登録が便利です ID 1020869

申し込みフォームでいつでもどこでも、簡単に送付の申し込みができます。右下のQRコードを読み込んでご利用ください。住所変更、送付の停止の登録手続きもできます。

電話での申し込みを希望する場合は、広報広聴課 ☎ (632) 2028 へお問い合わせください。



## 6月は環境月間

### 環境にやさしいまち「環境未来都市うつのみや」を目指して行動しましょう

☎ 環境政策課 ☎ (632) 2418

- **さまざまな環境問題** 近年、台風の大型化や猛暑日の増加といった気候変動の他、海洋プラスチックや食品ロスなど、さまざまな環境問題があります。より安全で安心な暮らしをするためには、一人ひとりが「環境未来都市うつのみや」に向けて、できることに取り組んでいくことが重要です。
- **環境未来都市うつのみやとは** 本市では、次の目標が実現されたまちを目指しています。
  - ▼ 地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出しない脱炭素社会。
  - ▼ 「もったいないのこころ」でひとやものを大切にす循環型社会。
  - ▼ 環境経済社会の総合的な向上が図られた持続可能なまち。

- 「環境未来都市うつのみや」を実現させるために 市民、事業者、行政が連携して、地域全体で環境問題の解決へ取り組んでいく必要があります。その一つとして、今回は「家庭でできる温室効果ガスの削減の取り組み」について考えましょう。温室効果ガスとは、地球の表面に大気層を形成しているもので、地表面から生じる赤外線放射熱を吸収して、地表の温度を上昇させるガスです。この温室効果ガスが増えると、地球の温度が調整できなくなり地球温暖化が進んでしまいます。市民1人当たり、年間1,030kgのCO2削減を目標に、下の図の取り組みを参考に、できることから始めてみましょう。一つ一つの取り組みが、「環境未来都市うつのみや」の実現につながります。

### 環境にもお財布にもやさしい！

#### どのくらい取り組んでいるかチェックしよう

<input type="checkbox"/> <b>自動車</b> ▼ 早めのアクセルオフなど加減速の少ない運転をする。最初の5秒で時速20kmが目安。  1年間続けると CO2 -304.0kg/年 ガソリン代 -約1万5,710円/年	<input type="checkbox"/> <b>電気ポット</b> ▼ 長時間使用しない時は、プラグを抜く。  1年間続けると CO2 -63.1kg/年 電気代 -約2,900円/年	<input type="checkbox"/> <b>電気冷蔵庫</b> ▼ 温度は適切に設定する。 ▼ 物を詰め込みすぎない。  1年間続けると CO2 -61.9kg/年 電気代 -約2,850円/年	<input type="checkbox"/> <b>照明器具</b> ▼ 電球型LEDランプに取り換える。  1年間続けると CO2 -52.8kg/年 電気代 -約2,270円/年
<input type="checkbox"/> <b>エアコン</b> ▼ 夏の冷房時の室温は28℃、冬の暖房時の室温は20℃を目安に使用する。  1年間続けると CO2 -49.0kg/年 電気代 -約2,250円/年	<input type="checkbox"/> <b>ガス給湯器 (お風呂)</b> ▼ 不必要にシャワーを流したままにしない。  1年間続けると CO2 -29.0kg/年 電気代 -約3,300円/年	<input type="checkbox"/> <b>テレビ</b> ▼ 画面を明るくしすぎない。  1年間続けると CO2 -15.9kg/年 電気代 -約760円/年	<input type="checkbox"/> <b>洗濯機</b> ▼ 洗濯をする時は、まとめ洗いです。  1年間続けると CO2 -3.5kg/年 電気代 -約160円/年